

災害に強いまちづくりを進めています

災害時に飲用水の安定供給が可能に！

第一小学校周辺地区耐震性貯水槽整備事業

災害時の指定避難所であり、応急給水場所にも位置づけられている第一小学校周辺に、市内では2基目となる、30立方メートルの耐震性貯水槽が設置されました。東日本大震災では、全市断水により給水活動に困難をきたしました。この貯水槽の完成により、梅の宮浄水場を拠点とする給水体制をさらに強化し、大規模災害時の飲用水の安定供給を可能にします。



水道部工務課
堀川勝悟さん
(神奈川県派遣)

生命を守る水を！

塩竈市の水道は仙台市のさらに山奥の大倉ダムから、直径700mmのパイプで梅の宮浄水場に引いています。これはまさに「塩竈市の大動脈」であり、震災などで破損すると市内は断水し、復旧に時間を要します。その間、皆さんの飲料を確保するためにこの貯水槽を設置しています。貯水槽から供給される水は、もしもの時に皆さんの生命を守る水になってくれるはずですよ。

直径2.0mの鉄の管を約10基埋設しています。この貯水槽1基で約5,000人の2日間分の飲料水を確保できます。



☎ 水道部工務課建設係 ☎ 364-1413

道路冠水対策工事で生活環境を改善！

新浜地区漁業集落防災機能強化事業

水産関連施設が集積する新浜地区は、震災の影響により地盤沈下しており、9月11日の大雨時にも冠水被害が発生しました。そのため、道路側溝などの排水施設の整備を行い、地域の皆さんの生活環境の改善を進めます。



◀ 平面図



▲ 大雨で冠水する新浜地区

☎ 土木課建設係 ☎ 355-8409

復興ニュース

支援がきっかけの「ぶどう」で一足早い秋を堪能

市内の小中学校の給食に、長野県須坂市特産の巨峰が登場しました。給食を食べる前に、日直当番から、復興支援をいただいている須坂市産の巨峰であることが伝えられると、子どもたちは、みずみずしくてとても甘い巨峰を感謝しながらほお張りしました。

須坂市には震災直後から計23人の職員派遣の支援をいただいております。平成24年10月に災害時相互応援協定を結ぶなど、さまざまな交流を続けています。

一人ずつ巨峰を取り分けます▶
満面の笑みでほお張りしました▼



▲ 須坂市産の巨峰

☎ 教育総務課保健食育係 ☎ 355-8461